

# 10月末の交通事故死者69人

10月末現在、県内の交通事故死者数は69人に達しています。

特に10月中は、交通死亡事故が10件発生し、過去5年の平均死者数9.2人を上回っています。

協力会の皆様に「交通事故を起こさない、交通事故に遭わない」ことを心がけていただくとともに、同僚やご家族にもこの資料の内容お伝えいただくようお願いいたします。

## ★ 10月末現在の死亡事故の主な特徴



- 自転車×車の死者数が増加しています。
- 早朝から通勤時間帯、夜間(20時～24時)で多発しています。
- 車両相互の事故が増加しています。
- 四輪乗車中死者の4割がシートベルトを着用していません。

## ★ 交通事故防止のために



- 右左折時、発進時の安全確認の徹底を!!

二輪車や自転車が車両間をすり抜けたり、信号の代わり際に急いで渡ろうとする歩行者もいます。

- 早朝、薄暮(夕暮れ)、夜間の歩行者に注意!!

交通量が少ない時間帯に歩行者が横断していることがあります。

- 乗ったらベルト,乗せたらベルト!!

後部座席もシートベルトの着用が義務づけられています。

- 夜間、外出する際は、反射材やLEDライトを身につけましょう。

自分の存在を相手に知らせることが夜間の交通事故防止に繋がります。

- 横断前の安全確認!! 子供の模範となってください。

相手が「止まってくれる」「減速してくれる」ことを期待するのは危険です。相手から見えていない場合もあるのです。



みんなを着けよう!  
反射材